

## 破壊力学部門委員会報告

第 128 回破壊力学部門委員会 平成 20 年 11 月 25 日 (火) 午後 12 時 30 分より、マツダ ふれあい会館において開催された。出席者は東郷委員長ほか 18 名、おもな議事は

○第 58 期通常総会・学術講演会での公開部門委員会の開催ならびにオーガナイズドセッションの企画について説明があった。

○今年度部門委員会開催予定の報告があった。

○次年度部門委員会、破壊力学シンポジウム開催予定の報告があった。

○K 値ハンドブック電子化WGを承認した。

○委員の異動を承認した。

○次の講演とマツダミュージアムの見学が行なわれた。

特別講演「線形破壊力学の拡張概念である「線形切欠力学」の解説

—それが生まれた背景とその有効性について—

九州大学名誉教授 西谷弘信

テーマ「コーティング」

(1) 自動車における溶射の適用と課題

マツダ 技術研究所 魚崎靖夫、谷田芳夫

(2) 「コーティング材の転がり摩耗損傷および薄膜の密着強度」

徳島大学 米倉大介